

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

## ー内容ー

- Q1. 最近、DS40F スピーカーを交換回収で交換しました。これについても安全ケーブルを設置する必要はありますか？
- Q2. 今回でボーズ製品に問題が起きるのは最後ですか？
- Q3. 安全ケーブルの取り付けが必要になったのは、対象のスピーカーにどのような問題があったからですか？
- Q4. 食用油に晒される場所に設置されている、対象のスピーカーに安全ケーブルを取り付けなかった場合、どのようなリスクがありますか？
- Q5. スピーカーに安全ケーブルが必要かどうかは、どのように確認すればよいですか？
- Q6. 天井裏のプレナム還気を使用する HVAC システムとは何ですか？
- Q7. 「同じ空間」とはどういう意味ですか？
- Q8. 取り付けやすいように、少量の潤滑剤を使うのは問題ないですか？
- Q9. 対象のスピーカーのモデルはどれですか？
- Q10. 対象スピーカーが製造された期間はいつですか？
- Q11. 既存のスピーカーに安全ケーブルを取り付ける代わりに、現在のバージョンの FreeSpace 3 または EdgeMax を新しいバージョンと交換することはできますか？
- Q12. なぜこの変更が行われるのか教えてください。
- Q13. 安全ケーブルの必要性について発表する前に、この変更が行われなかった理由を教えてください。
- Q14. 安全ケーブルを取り付けに行き、食用油に晒されていること、または安全ケーブルの取り付け作業時に、スピーカーが明らかに損傷を受けていることが判明した場合は、どうすればよいですか？
- Q15. 安全ケーブルの設置だけでこの問題に十分対応できますか？
- Q16. 必要な箇所に安全ケーブルを取り付けられない場合や、取り付けたくないという場合は、どうすればよいですか？
- Q17. 安全ケーブルの取り付け方法は、どこで確認できますか？
- Q18. 設置箇所へ調査に行くために安全ケーブルを入手したいのですが、どうすればよいですか？
- Q19. スピーカーのリアカバープレートがなくなっている場合、どうすればよいですか？
- Q20. 食用油に晒される場所での新規設置について、どのくらいの期間安全ケーブルの取り付けが必要になりますか？
- Q21. 提供される安全ケーブルの種類について教えてください。
- Q22. 提供される安全ケーブルが必要な長さより短い場合はどうすればよいですか？
- Q23. 安全ケーブルを自分で用意しなければならない場合、その費用はボーズで負担してもらえますか？
- Q24. 安全ケーブルを余分に送ってもらうことはできますか？
- Q25. 調理スペースに関係しない場所に設置したスピーカーについてはどうすればよいですか？
- Q26. スピーカーの設置にペンダントキットを使ったのですが、どうすればよいですか？
- Q27. 屋外の調理スペースにスピーカーを設置した場合は、どうすればよいですか？
- Q28. お客様(エンドユーザー)から、安全ケーブルを取り付ける理由を質問されたら、どのように説明すればよいですか？
- Q29. 同じ問題が発生しているメーカーは他にもありますか？
- Q30. 交換回収対象の DS40F スピーカーを交換しようとしています。交換用のスピーカーに、安全ケーブルは必要ですか？
- Q31. 2018年8月13日以降に製造された DS40F スピーカーでも、安全ケーブルは必要ですか？
- Q32. 交換回収の一環で DS40F スピーカーの設計が改善されたとしても、安全ケーブルなしで設置できないのはなぜですか？
- Q33. スピーカーを新規で設置する際、ケーブルの取り付けで発生する費用は負担してもらえますか？

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

---

- Q34. この問題は他のボーズ製品でも発生していますか？
- Q35. 対象スピーカーを食用油に晒される場所に設置しています。安全ケーブルを取り付けるまでの間、対象のスピーカーが設置されている空間を引き続き使用しても問題ないですか？
- Q36. 安全ケーブルはいつまでに取り付ける必要がありますか？
- Q37. エンドユーザーが安全ケーブルを自分で用意して取り付けでも問題ないですか？
- Q38. 食用油に晒される場所に、対象スピーカーを引き続き設計に仕様化しても問題ないですか？
- Q39. 安全ケーブル設置対象となっているスピーカーが在庫にあります。どうすればよいですか？
- Q40. 食用油に晒される場所に設置すると問題が発生する可能性のあるスピーカーについて、どのように告知していますか？
- Q41. お客様の施設に設置されている対象スピーカーの検査および安全ケーブルの取り付けによる負担について、ボーズは施工会社にどのように補償しますか？
- Q42. 他に質問がある場合、誰に問い合わせればよいですか？

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

**Q1. 最近、DS40F スピーカーを交換回収で交換しました。これについても安全ケーブルを設置する必要はありますか？**

はい。食用油や油煙に晒される場所に DS40F スピーカーを設置する場合は、安全ケーブルが必要です。また、前回交換して設置したスピーカーの製造された時期が、2017 年 9 月 30 日から 2018 年 8 月 12 日までの間である場合には、(安全ケーブルの取り付けも含め)再度スピーカーの交換が必要になります。

**Q2. 今回でボーズ製品に問題が起きるのは最後ですか？**

ボーズでは、これは非常に問題のある状況と認識しています。適切な対応をするとともに、可能な限りの情報を公開し、サポートを提供していきたいと考えています。この問題を解決するとともに、今後このような問題でご迷惑をおかけすることがないように、ボーズ製品の品質を向上すべく取り組んでいます。

**Q3. 安全ケーブルの取り付けが必要になったのは、対象のスピーカーにどのような問題があったからですか？**

ボーズの一部スピーカーの取り付け部品の中に、特定の物質に晒されると劣化し、破損するおそれのあるものがあることが判明しました。取り付け部品の劣化を招くおそれがある物質は、食用油と潤滑剤です。

**Q4. 食用油に晒される場所に設置されている、対象のスピーカーに安全ケーブルを取り付けなかった場合、どのようなリスクがありますか？**

対象スピーカーの取り付け部品が、食用油や油煙に晒されると、劣化し破損する可能性があります。これによってスピーカーが落下し、怪我や物的損害を招くおそれがあります。

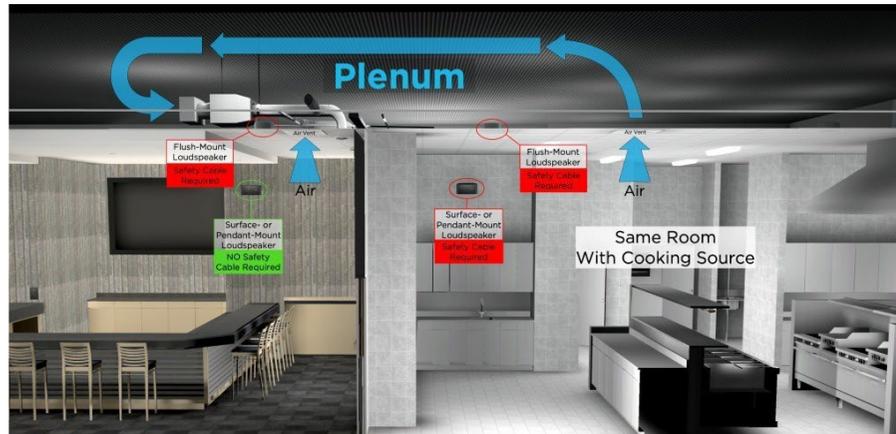
**Q5. スピーカーに安全ケーブルが必要かどうかは、どのように確認すればよいですか？**

安全ケーブルが必要になるのは、調理スペースと同じ空間にスピーカーが設置されているとき、または、天井裏のプレナム還気を使用する HVAC システムが設置されており、調理スペースのある空間から流れてくる空気に、スピーカーが晒される場合です。

**Q6. 天井裏のプレナム還気を使用する HVAC システムとは何ですか？**

HVAC とは、建物に冷暖房を供給するシステムのことです。天井裏のプレナム還気は、躯体構造上の天井と吊り下げ式の天井との間にある区切られたスペースで、HVAC システムの空気がここを循環します(次の画像を参照)。

# 安全ケーブル設置に関する FAQ



## Q7. 「同じ空間」とはどういう意味ですか？

調理スペースがある空間で、天井までの壁や、天井までの高さのドア、通常は閉じられている壁面開口部によって調理スペースと隔てられていない場合を指します。

## Q8. 取り付けやすいように、少量の潤滑剤を使うのは問題ないですか？

いいえ。取り付け時および取り付け後、対象のスピーカーに、炭化水素を基材とする溶剤、洗浄剤、潤滑油(WD-40など)を決して使わないようにしてください。このような物質によりスピーカーが劣化する可能性があります。また取り付け部品の周辺で使用すると、取り付け部品が損傷するおそれがあります。スピーカーの汚れを落とすときは、必ず乾いた布をお使いください。

## Q9. 対象のスピーカーのモデルはどれですか？

以下のモデルが、該当製品となります。

安全ケーブル設置対象製品	対象製造期間	設置タイプ
EdgeMax EM90 (※1: 但し、SKU:778844-0220 は対象外です)	すべての製造期間	天井埋め込み型
EdgeMax EM180 (※1: 但し、SKU:777189-0220 は対象外です)		
FreeSpace DS16F		
FreeSpace DS40F		
FreeSpace DS100F		
FreeSpace 3 Flush-Mount Satellites (※1: 但し、SKU:843091-0210(white), 843091-0110(black) は対象外です)		
FreeSpace 3 Series II Acoustimass (bass) module (※1: 但し、SKU:843090-0210(white), 843090-0110(black) は対象外です)		
FreeSpace Model 16		
FreeSpace DS16S/16SE		
FreeSpace DS40SE/DS40SE-CMB		
FreeSpace DS100SE/DS100SE-CMB		

※1: アンカーとパツルの素材が、PC/ABS から食用油に対する耐性がより高い PC-PBT 樹脂とダイキャストアルミニウムに変更されました。安全ケーブルは、すべての状況で補助的な固定機構として使用が推奨されていますが、新しい SKU では、これらの改善により、各地域の規格や規制で必要となる場合を除いて、安全ケーブルの使用は必須ではなくなりました。

## Q10. 対象スピーカーが製造された期間はいつですか？

製造日に関係なく、すべての該当モデルが対象となります。(但し、一部のモデルでは新たにアンカー一部分が改良されており、それらについては対象外となります。Q9 表をご確認下さい)

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

**Q11. 既存のスピーカーに安全ケーブルを取り付ける代わりに、現在のバージョンの FreeSpace 3 または EdgeMax を新しいバージョンと交換することはできますか？**

安全ケーブルの代わりとして、または食用油に晒される場所で安全ケーブルの設置が必要な現在のバージョンの FreeSpace 3 や EdgeMax の代わりとして、新しいバージョンの FreeSpace 3 や EdgeMax の提供は行っておりません。ボーズが無料で提供する安全ケーブルの注文数に制限はありません。ただし、食用油に晒される場所で既存の FreeSpace 3 や EdgeMax の製品と使用する場合に限られます。

**Q12. なぜこの変更が行われるのか教えてください。**

この変更は、Bose Professional による、商品の品質とお客様の体験を向上させるための継続的な取り組みの一環です。FreeSpace 3 と EdgeMax へのアップデートは、製品の発売以来のさまざまな材質に関する研究や、お客様からのフィードバックの成果です。

**Q13. 安全ケーブルの必要性について発表する前に、この変更が行われなかった理由を教えてください。**

食用油に晒される場所にすでに設置されている製品に安全ケーブルの使用を適用することが、お客様やエンドユーザーにとっての安全上の危険を防止する最速の手段であると判断したためです。

**Q14. 安全ケーブルを取り付けに行き、食用油や油煙に晒されていること、または安全ケーブルの取り付け作業時に、スピーカーが明らかに損傷を受けていることが判明した場合は、どうすればよいですか？**

ボーズプロフェッショナル QC 事務局(0120-880-053)に連絡し、交換用のスピーカーを手配してもらってください。交換用のスピーカーすべてに、新しい保証期間(設置日より開始)が適用されます。ボーズの標準製品保証について詳しくは、製品に付属の保証書を参照してください。

**Q15. 安全ケーブルの設置だけでこの問題に十分対応できますか？**

ボーズが提供する安全ケーブルはテスト済みです。適切に取り付ければスピーカーは落下しません。

**Q16. 必要な箇所に安全ケーブルを取り付けられない場合や、取り付けたくないという場合は、どうすればよいですか？**

スピーカーを取り外してボーズに返品のうえ、返金を受けてください。

**Q17. 安全ケーブルの取り付け方法は、どこで確認できますか？**

安全ケーブルに設置ガイドが同梱されています。また、設置ガイドは [pro.bose.com](http://pro.bose.com) の各製品のダウンロードからもご確認いただけます。

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

**Q18. 設置箇所へ調査に行くために安全ケーブルを入手したいのですが、どうすればよいですか？**

安全ケーブルは、ポーズが無償で提供します。すでに設置されているスピーカー向けにケーブルを入手するには、通常の発注プロセスを通じて注文してください。また、ポーズから購入した新品の該当製品にはすべて、安全ケーブルが同梱されています。(但し、一部のアンカー改良済の対象モデルには安全ケーブルは同梱されません。安全ケーブルが同梱されない製品については Q9 表をご確認ください。)

**Q19. スピーカーのリアカバープレートがなくなっている場合、どうすればよいですか？**

設置されているスピーカーのリアカバープレートがなくなっている場合は、ポーズプロフェッショナル QC 事務局 (0120-880-053) に連絡してください。

**Q20. 食用油に晒される場所での新規設置について、どのくらいの期間安全ケーブルの取り付けが必要になりますか？**

ポーズから追加のアナウンスがない限り、対象のスピーカーを食用油に晒される場所に設置するときは、安全ケーブルを必ず取り付けてください。安全ケーブルは、ポーズが無料で提供します。この問題に対する長期的な解決策をできるだけ早く見つけられるように取り組んでいます。

**Q21. 提供される安全ケーブルの種類について教えてください。**

2 種類のケーブルをご用意しています。この 2 種類のケーブルでほとんどの環境に対応できます。

安全ケーブル設置対象製品	ケーブル型番	ケーブル仕様
EdgeMax EM90	839760-0010	• 6 メートル • ケーブルの一端が閉じたループでもう一方は開放型 • Gripple ファスナー付き
EdgeMax EM180		
FreeSpace DS16F		
FreeSpace DS40F		
FreeSpace DS100F		
FreeSpace 3 Flush-Mount Satellites		
FreeSpace Model 16	839761-0010	• 1.5 メートル • ケーブルの一端は 90 度のアイレット付きでもう一方は開放型 • Gripple ファスナー付き
FreeSpace 3 Series II Acoustimass (bass) module*		
FreeSpace DS16S/16SE		
FreeSpace DS40SE (CMB)		
FreeSpace DS100SE (CMB)		

**Q22. 提供される安全ケーブルが必要な長さより短い場合はどうすればよいですか？**

安全ケーブルが短い場合は、以下の要件を満たす十分な長さのケーブルで代用してください。要件に適合しないケーブルを使用すると、スピーカーが落下して怪我や、物的損害を招くおそれがあります。

**[ ケーブルの仕様 ]**

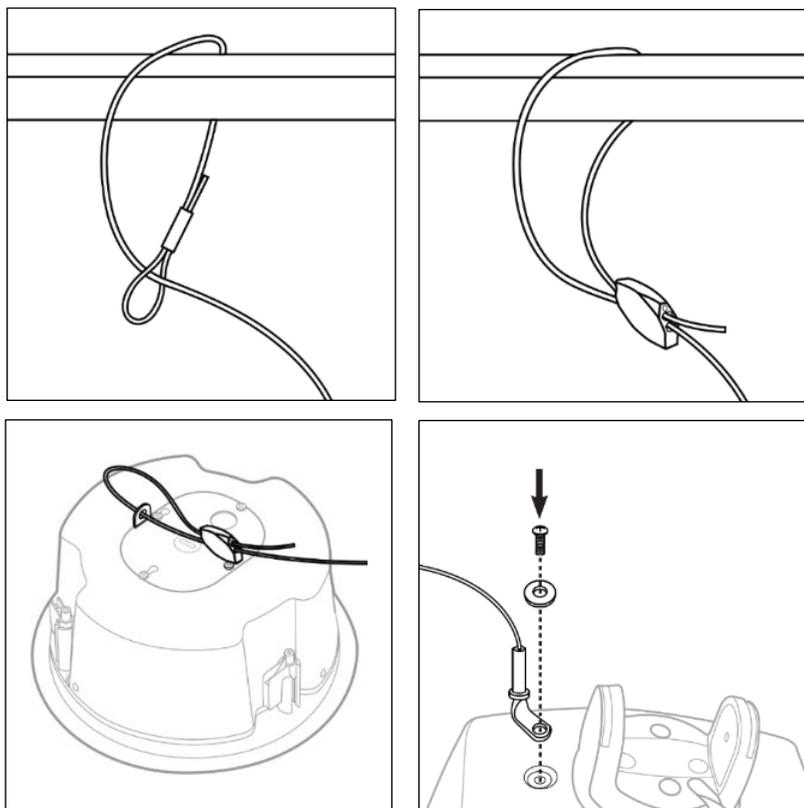
タイプ: EN12385 に準拠した亜鉛メッキ高張力鋼ケーブル

直径: 2 mm (5/64 in) / より線構成: 7 × 7

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

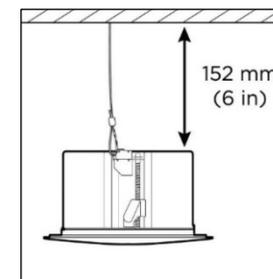
## 【 取り付け方法 】

設置後、スピーカーおよび建物の支持構造共に、ループを使ってケーブルでしっかり固定されていないとなりません(次の図を参照)。

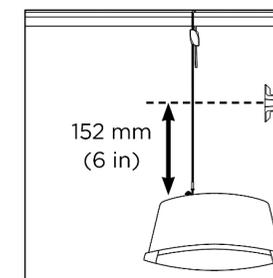


## 【 ケーブル長 】

天井埋め込み型スピーカーについては、安全ケーブルのたるみをなくし、万が一スピーカーが落下しても、安全ケーブルによって支えられて、スピーカーの上(後方)が、天井から 152 ミリ以上、落下しないようにします。



露出型スピーカーについても、安全ケーブルのたるみをなくし、万が一スピーカーが落下しても、安全ケーブルによって支えられて、取り付け位置から 152 ミリ以上、落下しないようにします。



**Q23. 安全ケーブルを自分で用意しなければならない場合、その費用はボーズで負担してもらえますか？**

いいえ。ボーズが提供する安全ケーブル以外はおお客様のご負担でご用意ください。

**Q24. 安全ケーブルを余分に送ってもらうことはできますか？**

はい。ボーズが無料で提供する安全ケーブルの注文数に制限はありません。また、新品にはすべて、安全ケーブルが同梱されています。(但し、一部のアンカー改良済の対象モデルには安全ケーブルは同梱されません。安全ケーブルが同梱されない製品については Q9 表をご確認下さい。)

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

---

## Q25. 調理スペースに関係しない場所に設置したスピーカーについてはどうすればよいですか？

予防措置として、すべての状況で安全ケーブルの使用が推奨されていますが、調理スペースに関係しない場所に設置する場合、安全ケーブルは必須ではありません。ただし、各地域の規格や規制で必要となる場合があります。

## Q26. スピーカーの設置にペンダントキットを使ったのですが、どうすればよいですか？

ペンダントマウント型のスピーカーを調理スペースのある部屋に設置する場合は、安全ケーブルが必要です。

## Q27. 屋外の調理スペースにスピーカーを設置した場合は、どうすればよいですか？

屋外の調理スペースは一般に、換気に優れていますが、調理スペースの近くにスピーカーを設置しているときや、食用油や油煙にスピーカーが晒される場合は、安全ケーブルを使用する必要があります。安全ケーブルが必要かどうか分からないという場合は、取り付けを推奨します。

## Q28. お客様(エンドユーザー)から、安全ケーブルを取り付ける理由を質問されたら、どのように説明すればよいですか？

スピーカーの取り付け部品が食用油や油煙に晒されると破損するおそれがあるため、安全ケーブルが必要であることを説明してください。

## Q29. 同じ問題が発生しているメーカーは他にもありますか？

他のメーカーで同じ問題が発生しているかどうかは把握していません。当社の製品で発生している問題を解決すべく、対応しています。他のメーカーの製品についてボーズが推測するのは適切ではないと考えています。

## Q30. 交換回収対象の DS40F スピーカーを交換しようとしています。交換用のスピーカーに、安全ケーブルは必要ですか？

はい。食用油に晒される場所に DS40F スピーカーを設置する場合は、安全ケーブルが必要です。

## Q31. 2018年8月13日以降に製造された DS40F スピーカーでも、安全ケーブルは必要ですか？

はい。食用油に晒される場所に DS40F スピーカーを設置する場合は、スピーカーの製造時期にかかわらず安全ケーブルが必要です。

## Q32. 交換回収の一環で DS40F スピーカーの設計が改善されたとしても、安全ケーブルなしで設置できないのはなぜですか？

食用油や油煙に晒されると、DS40F スピーカーの取り付け部品が破損する原因となり、機器が落下して深刻な怪我や事故を招くおそれがあります。DS40F の新しい設計でもこの問題は解決されません。

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

---

**Q33. スピーカーを新規で設置する際、ケーブルの取り付けで発生する費用は負担してもらえますか？**

スピーカーを新しく設置する場合については、安全ケーブルを取り付ける費用をボーズは負担しません。なお、新品には安全ケーブルが同梱されています(無料)。

**Q34. この問題は他のボーズ製品でも発生していますか？**

いいえ。今回の問題は他のボーズ製品では発生していません。

**Q35. 対象スピーカーを食用油に晒される場所に設置しています。安全ケーブルを取り付けるまでの間、対象のスピーカーが設置されている空間を引き続き使用しても問題ないですか？**

安全ケーブルを取り付けるまでの間、スピーカーの下に立ち入ったり、物を置いたりしないようにしてください。

**Q36. 安全ケーブルはいつまでに取り付ける必要がありますか？**

必要な箇所に安全ケーブルをすみやかに取り付けるようにしてください。安全ケーブルを取り付けるのは安全上の危険が発生しないようにするためです。

**Q37. エンドユーザーが安全ケーブルを自分で用意して取り付けでも問題ないですか？**

安全ケーブルの取り付けおよび交換回収対象スピーカーの設置は、専門の施工業者が行う必要があります。専門の施工業者ではないエンドユーザーは、安全ケーブルを自分で取り付けようとせず、ボーズプロフェッショナル QC 事務局(0120-880-053)までお問い合わせください。

**Q38. 食用油に晒される場所に、対象スピーカーを引き続き設計に仕様化しても問題ないですか？**

はい。ただし設置する際は安全ケーブルを取り付けてください。

**Q39. 安全ケーブル設置対象となっているスピーカーが在庫にあります。どうすればよいですか？**

引き続き、対象スピーカーを販売のうえ設置していただいかまいません。ただし、食用油に晒される場所に設置するときは、安全ケーブルを取り付けてください。新品には、安全ケーブルが同梱されています。安全ケーブルが同梱されていない在庫をお持ちの場合は、ボーズへ安全ケーブルをご注文ください。

**Q40. 食用油に晒される場所に設置すると問題が発生する可能性のあるスピーカーについて、どのように告知していますか？**

ボーズから製品を購入した方にお知らせするとともにボーズが連絡先を把握していないお客様にお伝えするため、PRO.BOSE.COM および Bose.com に通知を掲載しています。さらに、ボーズの代理店様および再販業者様には、それぞれのお客様に本件を通知するように依頼しています。

# 安全ケーブル設置に関する FAQ

---

**Q41. お客様の施設に設置されている対象スピーカーの検査および安全ケーブルの取り付けによる負担について、ボーズは施工会社にどのように補償しますか？**

ボーズは、対象スピーカーの検査および安全ケーブルの取り付け作業を無償で代行いたします。施工会社様が設置作業をされる場合は、ユニット単位の固定費用で補償いたします。作業補償の内容については、ボーズ営業担当者までお問い合わせください。

**Q42. 他に質問がある場合、誰にお問い合わせればよいですか？**

ボーズプロフェッショナル QC 事務局(0120-880-053)までお問い合わせください。